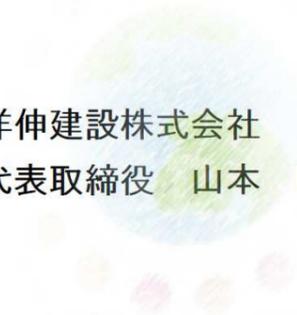


弊社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同しております。

港湾関係企業として国交省港湾局が創設した「みなとSDGsパートナー」に登録し事業活動を通じ港湾産業の魅力向上と将来にわたる持続的な発展に貢献してまいります。

洋伸建設株式会社

代表取締役 山本 晴樹



登録証

事業者名称 洋伸建設株式会社

登録番号 2305028

登録日 令和5年9月29日

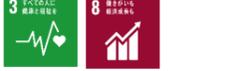
有効期限 令和8年9月29日

貴社・貴団体を「みなとSDGsパートナー」として登録します。

国土交通省港湾局長



洋伸建設株式会社

	目指す姿	マテリアリティ	具体的取り組み例	KPI	SDGsとの関係
E (環境)	豊かな地球環境の創造	①気候変動問題への対応	・社有（リース）車のエコカーへの変更を実施	→本社、営業所における会社車両を更新時にすべてエコカー（ハイブリット、電気自動車など）に変更 導入率100%（2030年）	
		②豊かな環境の創造 ・水域環境の創造 ・資源循環の推進 ・水資源の有効活用 ・環境汚染の防止 ・生物多様性の保全	・ISO14001を認証取得 ・採石場跡地の緑化事業	→EMSの適用による環境目標の設定 ・紙資源【目標】前年比5%減、電力の削減【目標】前年比5%減 →建設残土を再利用した緑化工事を実施 建設残土：年間目標50万㎡の受入 緑化完了時期：2028年3月	
S (社会)	サステナブルな建設事業活動の実践	③良質な社会インフラ・建築物の建設 ・品質の確保 ・地域社会との共存	・ISO9001を認証取得 ・社会貢献活動として地域清掃ボランティア実施	→QMSによる品質・信頼性の向上、顧客満足度の獲得 ・国発注工事の工事成績：平均82点以上 ・不適合製品処置発生件数※ →5回/年以上【目標】10回/年以上（2030年）	
		④技術開発・技術力の強化（DX、GXの推進）	・ICT技術の活用による生産性向上	→元請工事現場におけるICT技術導入率100%（2030年） （遠隔臨場・電子黒板・電子検査など）	
	多様な人材が活躍する社会の実現	⑤D&Iの推進 ・人材開発 ・働き方改革、担い手確保	・働き方改革の推進 ・能力開発年間計画書の作成 ・多様な人材（女性）の確保・育成、活躍推進 垣根のない職場環境整備、組織運営	→働き方推進委員会の開催(1回/月) ・各現場状況の把握、長時間労働防止 （4週8閉所、4週8休、時間外労働規制遵守） →技術職員のスキルアップを実施 ・資格取得支援（1級士、2級士/目標：100%取得） CPDS受講（目標：一人20単位以上取得） 社内研修会の開催（年3回実施/会社全体・所長・主任担当者） →女性活躍推進法に基づく取り組み ・管理部門（本社、営業所）における女性の監督指導職（係長級）を2人以上	
		人間尊重	⑥人権の尊重と持続可能なサプライチェーン ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等を防ぐ教育の実施及び相談窓口を設置 ・五洋建設グループ人権方針の周知 ・五洋建設グループの持続可能なサプライチェーンマネジメントの推進	→社内教育・研修を1回/年以上 →人権研修受講率 100% →持続可能なサプライチェーンマネジメント研修参加率100%	
⑦労働安全衛生の確保	・安全衛生環境委員会の開催、安全衛生環境パトロールの実施		→安全衛生環境委員会(1回/月)、パトロール(各現場1回/月以上) ・指標（度数率、強度率）、死亡災害発生件数：ゼロ		
G (ガバナンス)	誠実な企業活動の実践	⑧実効あるガバナンスの推進 ・コーポレートガバナンス ・リスクマネジメント ・ビジネス倫理・コンプライアンス、腐敗防止 ・情報セキュリティと個人情報保護 ・税務ガバナンス ・透明性の高い情報開示	・SDGsの取り組みを自社のHPに掲載 ・リスクマネジメント委員会の開催 ・サステナビリティに関連する教育、啓発の実施 ・事業継続計画（BCP）の策定と防災訓練の実施	→全職員で共有、SDGs達成に向け取り組む →重大な法令違反件数：ゼロ →リスクマネジメント委員会(1回/月) ・リスクの特定及び評価を実施（予防・再発防止） →サステナビリティ研修受講率 100% →コンプライアンス研修受講率 100% →情報セキュリティ研修受講率 100% →役職員のBCP訓練参加率 100%	